

中野山遺跡（第12次） No.6

所在地：四日市市北山町

位置情報URL：<http://www.gis.pref.mie.lg.jp/mmm/index.html?z=128&l1=35.047974537037035,136.58725141242937>

調査後半戦です。多くの竪穴住居を掘削しています！



調査前半戦（調査区東半分）では、古代の掘立柱建物が14棟並びました。後半戦の調査区西半分では、大型の竪穴住居を15棟以上検出しています。

左の写真は、竪穴住居（ほぼ正方形の遺構）を検出したところです。写真の中に、何棟の竪穴住居が隠れているか、わかりますか？竪穴住居が使用された時期は、弥生時代後期（今から約2,000年前）と飛鳥時代（今から約1,400年前）の2種類があるようです。現地説明会に向け、がんばって掘り進めています！



ほったてばしらたてものあと

↑掘立柱建物跡。人がいる位置に柱がありました。



↑人がすっぽり入る、深い穴もあります！



↑竪穴住居から出土した土師器の甕。
はじきかめ

※今回の調査では、道路工事との兼ね合いで、基本的に現場調査への見学や立ち入りをお断りしております。ご了承ください。

問い合わせ先

〒512-8064 三重県四日市市伊坂町 126-1

三重県埋蔵文化財センター

調査研究3課（四日市整理所）

電話番号：059-363-3195 ファックス：059-363-3196

E-mail：maibun@pref.mie.jp